

社会復帰促進等事業に関する平成30年度成果目標の実績評価（積み残し）及び令和2年度概算要求への反映状況並びに令和2年度予算要求における主な拡充等について（概要）

1 平成30年度成果目標に対する実績評価（積み残し12事業）

○ 第1回検討会において、実績を集計中である事業や、独立行政法人評価に関する有識者会議の意見を踏まえて厚生労働大臣が評価を行うため、今後評価を行うとした積み残し12事業のうち、その評価結果に基づき、事業の必要性、効率化、合理化等の観点から、事業を見直す等の必要があることが判明した事業は、0事業であった。

○ 評価類型

- | | | |
|-------|-------------------------------------|-------------|
| (1) A | 目標を達成した事業 | <u>12事業</u> |
| | うち 引き続き、施策を継続することとした事業 | <u>12事業</u> |
| (2) B | 予算額（又は手法等）を見直す必要がある事業 | <u>0事業</u> |
| (3) C | アウトカム指標の未達成要因を分析の上、事業の見直し又は廃止が必要な事業 | <u>0事業</u> |

2 平成30年度評価の令和2年度概算要求への反映状況について

- (1) C評価の事業で、増額要求を行っているもの (1事業)
30—16 長期家族介護者に対する援護経費
- (2) C評価の事業で、同額又は減額要求を行っているもの (0事業)
- (3) B評価の事業で、増額要求を行っているもの (3事業)
30—9 労災疾病臨床研究事業費補助金事業
30—55 産業医学振興経費
30—64—1 過重労働の解消及び仕事と生活の調和の実現に向けた働き方・休み方の見直し
- (4) B評価の事業で、同額、減額要求を行っているもの (5事業)
30—18 労災特別介護援護経費
30—23 安全衛生に関する優良企業を評価・公表する制度の推進
30—28 職場における受動喫煙対策事業
30—43 林業従事労働者等における安全衛生対策の推進事業
30—51 外国人技能実習機構に対する交付金

3 令和2年度予算要求における主な拡充等について

- 新規事業 (5事業)
- 主な拡充事業 (8事業)